

大学院学生各位
To All Graduate Students

2024年度
基盤医学特論 開講通知

Information on Special Lecture Tokuron 2024.4-2025.3

題目：異分野融合推進セミナー（6）

メダカから挑む動物の季節適応の仕組み
～季節によって変化する生体制御メカニズム～

Title: Seminar for Promotion of cross-disciplinary fusion Part 6
Seasonal Adaptation Mechanisms of Animals as Studied by Medaka
Mechanisms of seasonal changes in biological control

講師：中山 友哉 先生

名古屋大学大学院生命農学研究科 特任助教

Teaching Staff:

Dr. Tomoya NAKAYAMA, Graduate School of Bioagricultural Sciences Designated
assistant professor

日時：令和6年12月24日(火) 16時30分より (90分)

Time and Date: December 24 (Tue.), 2024 16:30～ (90 minutes)

場所：On-line seminar

言語：日本語

Language: Japanese

温帯に生息する多くの動物は様々な営みを季節によって変化させますが、私たち人間の生理機能も季節によって変化することが知られています。しかし、生理機能や行動の季節変化を司る分子機構はまだまだ不明な点が多く残されています。マウスやショウジョウバエは生物学の研究で広く用いられていますが、これらの生物は一般的に季節に対する応答性が不明瞭です。一方、日本に広く分布するメダカは非常に洗練された季節応答を示すことが知られています。そのため、私たちはメダカをモデルとして、「動物が季節の変化に適応する仕組み」を理解しようと研究を展開しています。本発表では、メダカを用いた研究によって少しずつ明らかとなってきた色覚の季節変化、冬季うつ様行動や約1年周期のリズムを刻む体内時計の仕組みなどについて紹介したいと思います。

※関係専門分野・講座等の連絡担当者：

メディカルイノベーション推進室 坂口菜朋子（内線 2189）miu2@t.mail.nagoya-u.ac.jp

Contact: Dr. Nahoko Sakaguchi, Medical and Healthcare Innovation Unit (Ext.2189)

12/24 10時までに事前登録が必要です。登録 URL は前週金曜日までの学務課からのメール通知を確認してください。出席確認方法は講義中に指示します。

Please pre-register by 10am on 24 Dec. The URL for registration will be announced by the e-mail "【med-all】RKR&TPRO Lectures Scheduled Coming Week" sent on Friday of the previous week. How to confirm attendance will be instructed during the lecture.